

## 下田「あじさい祭」「きんめ祭り」へ



## 過去最多彩りと味堪能

下田市で開催中の「あじさい祭」と「きんめ祭り」に合わせた市観光協会の臨時列車が18日、運行された。首都圏の347人が1泊2日の日程で、日本一のキンメダイを数を誇るアジサイと、水揚げ量日本一のキンメダイを目的に市内を観光する。

JR東日本と伊豆急行との共同運行で3年目。臨時列車は午前9時33分に東京駅を出発し、品川や横浜などを経由して午後6時59分に伊豆急下田駅に到着した。

乗客数は過去最多。市観光協会の山田翠志食長が車内アナウンスで「いつ来ても何度訪れても楽しいまちづくりを進めている。四季折々の下田を堪能するため、また訪れてください」と歓迎の言葉を述べた。

下田駅には歓迎の横断幕が掲げられ、太鼓の演奏で一行を出迎えた。観光客は15万株、300万輪のアジサイが見頃を迎えた。この日水揚げは各宿泊施設でキンメダイの料理を味わった。

臨時列車に合わせて、(下田支局・杉山諭)

市内では18日に「伊豆漁協水産まつり」、19日に地元商店街の「海産きんめ市」が企画された。下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

下田公園を訪れ、夜は各宿泊施設でキンメダイが見頃を迎えた。

## 臨時列車首都圏から347人

## 新スイーツ開発へ

## 広域ワイド



## 富士宮高校会議所 地元業者招き座談会

いでぼくグループの井出代表(左から2人目)から話を聞く高校生ら=富士宮市の西町レトロ館

富士宮市内の5高校

でつくる富士宮高校会

議所は18日、地元の牛乳生産・加工販売「い

でぼくグループ」の井出代表らを招いた

座談会を同市の西町レトロ館で開いた。同会

議所は、長期的な活動

ことし設立した同会

議所は、長期的な活動